

新座市指定管理者制度導入施設管理状況評価シート（令和2年度分）

【施設の概要】（所管部記入）

施設名	放課後児童保育室（大和田放課後児童保育室外10室）			
所在地	大和田一丁目1番30号 外10室	所管部署	こども未来部 保育課	
制度導入年度	平成18年度	選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 / <input checked="" type="checkbox"/> 指名	
指定管理者	名称	社会福祉法人新座市社会福祉協議会	所在地	埼玉県新座市野火止一丁目9番63号新座市役所第三庁舎内
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）		

【事業概要】（指定管理者記入）

事業概要	<p>保護者の就労等により、昼間に家庭が常時留守になっている児童の健全育成を図ることを目的に、市内17か所の放課後児童保育室（以下「保育室」という。）のうち11か所の保育室の管理運営事業を実施した。</p> <p>当会が管理運営する11か所の保育室の令和2年度入室児童数は延べ11,846人で、前年度の11か所の保育室と比較すると369人増加している。</p> <p>また、平成25年度から開始した延長保育（午後6時から7時まで）では、令和2年度の延べ利用者数は4,345人で、前年度の11か所の保育室と比較すると9人減少している。</p>
特筆事項	<p>※ 運営において創意工夫した点や指定管理者の提案による新たな取組等を記載</p> <ol style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症に関連し、令和2年3月2日からの小学校臨時休校に伴う保育室の1日保育、同年4月7日の緊急事態宣言後の保育室登室自粛等においてのみならず、年間を通して感染予防に努めるとともに、円滑な保育室運営を行うことを心掛けた。 新型コロナウイルス感染症に関連し、市に提案も行い、サーキュレーター、加湿器等の備品、手指消毒液、マスク等の衛生用品を設置・購入し、感染予防に努めた。 職員の研修については、コロナ禍において内部研修は実施できなかったが、主に埼玉県、埼玉県社会福祉協議会等主催のオンラインでの研修に積極的に参加することで、職員の資質向上に努めた。 月1回の市との定例会以外においても、適時市、学校等への報告・連絡・相談を行うとともに、必要に応じて保護者への連絡・案内を行うことで、円滑かつ迅速な保育室の管理・運営に努めた。 池田、栗原及び陣屋保育室の新增設や令和3年度建設予定の第四保育室の実施設計に当たっては、保育課と協議を行い、保育環境づくりに努めた。 全小学校に開設されたココフレンドと連携を図り、保育室のもう一つの指定管理者であるシダックス大新東ヒューマンサービス（株）と情報交換を行いながら、保育室の運営を行った。 保育室の備品の整備、保育室の修繕等を可能な限り早期に行い、保育環境の向上に努めた。 職員の募集については、ハローワークや埼玉県福祉人材センターを始め、社協だより、新聞への折り込み等により求人を行い、人材確保に努めた。 保育室の現状と課題を把握するため、入室している児童の保護者を対象としたアンケートを実施した。

【総合評価】

指定管理者の自己評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>コロナ禍において、安定した保育室運営が行われ、全般的に協定等の水準を満たしたものと考えられる。人員配置については、常勤職員の配置定数は年間を通じて欠員があったものの、非常勤職員を配置することで丁寧な保育室運営ができたが、全国的に保育従事者を目指す者は減少している。そのため、職員の人材確保の努力が必要と考えている。</p> <p>今後も常勤職員の確保に努めるとともに、職員の資質向上及び保育の質向上のため支援員が積極的に研修等に参加し、自己研鑽に努めていく。</p>			
改善策	※ 評価Bの場合のみ記入			

市の評価

総合評価	S	<input type="checkbox"/>	優良	項目別評価総括が全てA以上であり、Sが二つ以上である。
	A	<input checked="" type="checkbox"/>	適正	項目別評価総括が全てA以上である（上記以外）。
	B	<input type="checkbox"/>	課題あり	項目別評価総括にBが含まれている。
評価内容	<p>コロナ禍においても、保護者対応、日々の保育、衛生管理など安定した運営が行われている。これは、令和2年度に指定管理者主導で実施したアンケート結果において、高い利用者満足度が示されていることから伺うことができる。</p> <p>また、衛生管理については細やかな消毒作業や3密の回避など、国の指針に則り適切に対応していただいた。特に、備品の購入時には手指消毒用の機器の選定などを積極的に実施していただき、他の指定管理者に横展開することができたことを高く評価したい。</p> <p>しかし、前述したとおり、一部の事項について大きく満たしていない事項がある。車送迎問題はすでに事故が起きており、近隣住民からの苦情も継続的にいただいているものである。市の意向に反する行動を支援員が独断で行っていたことは、組織の管理運営体制の面からも看過できるものではない。このような支援員の行動は、令和元年度も他の保育室の事例で指摘をしており、改めて改善を求めるものである。</p> <p>人員配置については、昨年度までは年間をとおして常勤職員が配置され充足していたが、支援員の高齢化も進んでおり、定年退職に伴う不足人員の補充を非常勤職員も含めて行うことで、引き続き、安定運営をお願いする。職員確保に向けた取組については、広報の活用や就職相談会の開催など、市としても協力していきたいと考えているので、引き続き対応をお願いする。</p> <p>また、対面での研修が困難な折、埼玉県主催のリモート研修やOJTでは不足する面もあるかと憂慮するため、支援員の資質や保育の質の向上が図られるような研修会等の企画を期待する。</p>			

【市の評価を受けた今後の取組や改善策等】（指定管理者記入）

放課後児童保育室の管理・運営に当たっては、収束の見えないコロナ禍において、新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めながら、仕様書に定める事項のほか、関係法令を遵守し、引き続き適切に行っていく。

利用サービスの向上については、市内公立小学校以外の児童に対する保育時間等の取扱いを統一するなど、公平な運営を心掛けるとともに、引き続き支援員の言葉遣い等接遇の向上に努めていく。

組織及び施設・設備の管理については、車での送迎禁止の共通認識の下、児童の安全管理に努めるとともに、提案いただいた就職相談会への参加、公民館等への職員募集に関するポスターの掲示等新たな取組を行うことで、職員確保に取り組んでいく。

経費の取扱いについては、適切な予算執行を行い、引き続き経費縮減に努めていく。

【過年度の評価結果まとめ】（所管部記入）

評価区分	令和元年度 (1年目)	令和2年度 (2年目)	年度 (年目)	年度 (年目)	年度 (年目)
指定管理者の自己評価	A	A			
市の評価	A	A			